

# 初燕 親子に友の 来ている日 加藤 楸 邨

花も盛りとなり、青葉若葉の季節を迎えます。かわいいツバメが、今年も忘れずにやってくる季節になりました。生徒たちにとっても、燕が訪れてくれるように、友を得ることは喜びでもあります。新入生を迎え、一ヶ月が過ぎようとしています。新入生もいくぶんか中学校生活に慣れ、初々しい声が、教室やグラウンドから聞こえてきます。身体測定、内科検診、生徒総会等の行事が続いてきています。部活動も、この16日(金)に部活動発足式を行い本格的な活動にはいりました。体育会系は市選手権の区予選が始まり、吹奏楽部は今年も3日にフラワーフェスティバルのパレードに参加します。また、3年生は、本年度で4回目を迎えました「全国学力・学習状況調査」を4月20日(火)に実施しました。



## 「人間と未来」総合的な学習の時間

本校では体験活動、調査活動を通じて、生徒一人ひとりに自己の生き方を見つめさせ、物事を総合的に捉え考える力、人間関係能力の向上、意志決定能力を育成し、その過程において、自ら学習していく能力や態度を養うこととしています。また、ことばの教育の重要性から、「心を伝える」として自分たちの思いを群読と合唱により表現する取り組みを行っています。

1年生は「心を伝える」

2年生は「フィールドワーク in 九州」「心を伝える」

3年生は「心を伝える」「生き方学習」「職場体験学習」

また、現在から将来にわたる健康な生活の基礎となる力を身につけるために「ヒューマンライフ」として性、たばこ、アルコール、薬物の害について考えさせ、命の大切さを実感し、健康な生活を送る力を育てていきたいと考えています。

なお、2学年で実施していた「職場体験学習」は、来年度3学年の7月に実施する予定です。今後ご協力を宜しく願います。

## 高めあう学校「平成22年度授業研究の方向」について

研究主題「自らの学びを追求する生徒の育成～相手を意識した表現力の向上を通して～」(3年次)のもと、研究仮説をたて、更に生徒の学力向上と意欲的な学習をめざし授業改善を進めます。研究実践の評価は、日頃の学習状況、定期テスト、全国学力・学習状況調査、基礎・基本定着状況調査の結果などからその成果や課題を検証していきたいと考えています。